



# キャベツ



発行日：令和8年6月5日

## 1. 卸売価格の動向

○83 円/kg（6月2日）

➢ 平年比：98%

○6月の価格見通し

前半はやや平年を上回って推移

後半は平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

## 2. 小売価格の動向

○224 円/kg

（5月8日全国平均）

➢ 前月比：132%、平年比：103%

➢ 東京：218 円（1玉）

➢ 大阪：293 円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：9/20（前月 7/20）

➢ 大阪：1/10（前月 2/10）

（機構調べ）

## 3. 家計消費動向

○445 g/人（4月全国平均）

➢ 前月比：88%

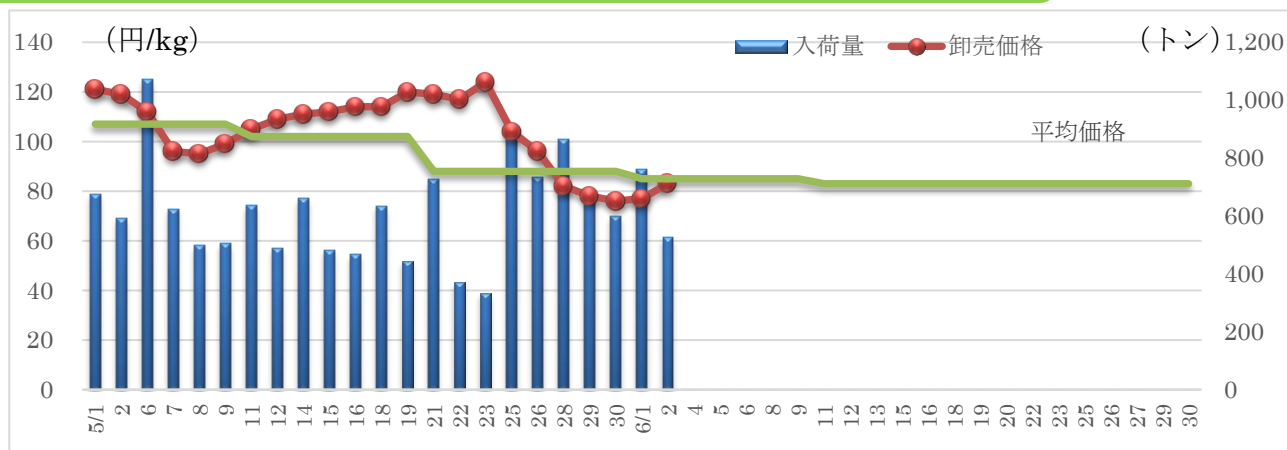
➢ 前年同月比：97%

○5,293 g/人（2025 年年間）

➢ 前年比：99%

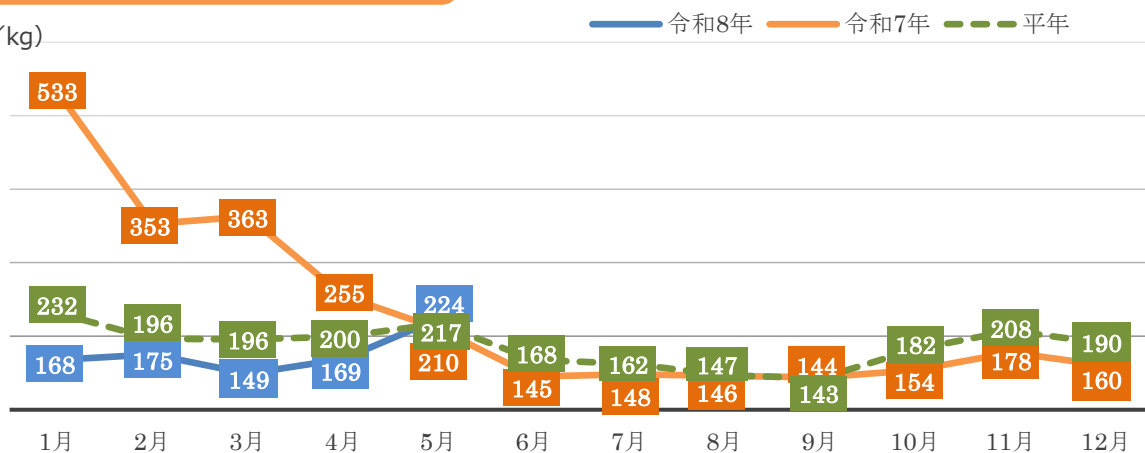
（総務省統計局家計調査）

## 4. キャベツの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



## 5. キャベツの小売価格の推移

（円/kg）



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道南幌町 (5/25)	前年並み	平年並み	平年並み	-
岩手県いわて (5/14)	前年並み	-	平年並み	-
東京都練馬区 (4/13)	減少	不良	平年並み	-

※特記ない場合は平年比。( )内は調査日。

(機構調べ)



北海道南幌町：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報 (6/6~7/3)

		週別の天候		
6/6~6/12	北日本では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側と沖縄・奄美では、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。			
6/13~6/19	北日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
6/20~7/3	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低30 並50 高20% 平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み

(気象庁1カ月予報)

## 8. 輸入動向 (生鮮キャベツ)

○1,425トン (4月輸入量)

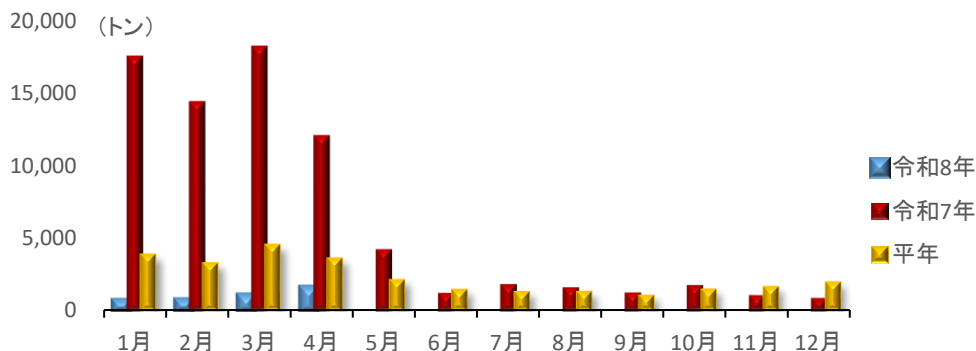
➢ 前年同月比：12%

○輸入先国ベスト3

1位 中国 1,263トン

2位 台湾 162トン

(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

5月は、月初めから春系が前進気味で入荷減少。各産地とも生育順調であったこともあり、下旬以降価格は下げ基調となったが、月をとおして平年を上回る価格となった。

6月は千葉・茨城産から群馬・長野産に移行する。群馬産の生育は定植期以降雹等があったが、その後の天候回復でおおむね順調となり、中旬以降増量見込み。数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課



# だいこん



発行日：令和8年6月5日

## 1. 卸売価格の動向

○75円/kg（6月2日）

➢ 平年比：72%

○6月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

## 2. 小売価格の動向

○193円/kg

（5月8日全国平均）

➢ 前月比：112%、平年比：96%

➢ 東京：238円（1本）

➢ 大阪：255円（1本）

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：5/20（前月6/20）

➢ 大阪：1/10（前月2/10）  
（機構調べ）

## 3. 家計消費動向

○249g/人（4月全国平均）

➢ 前月比：75%

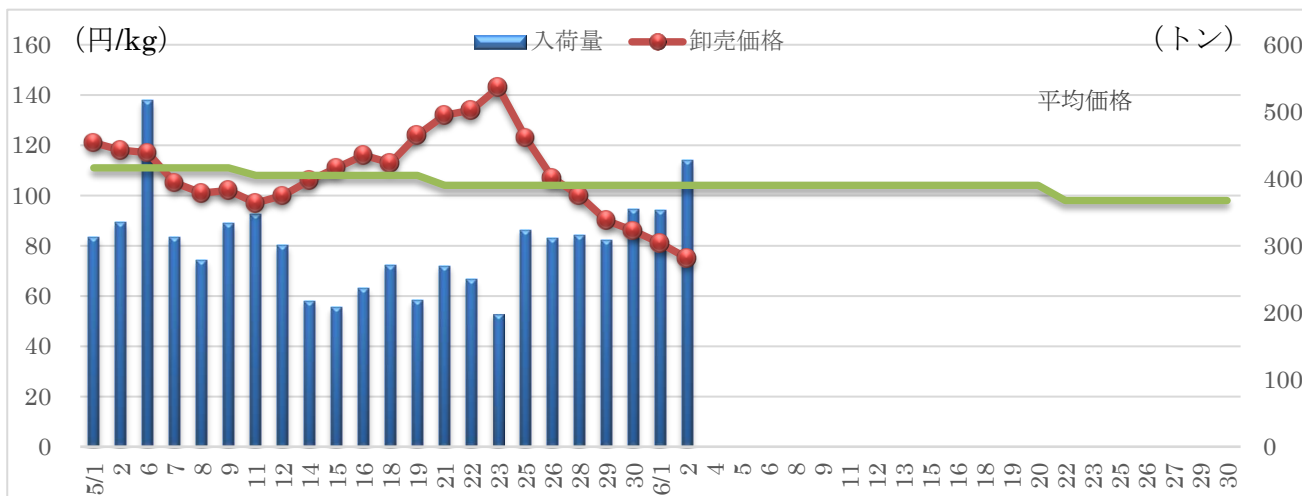
➢ 前年同月比：98%

○3,417g/人（2025年年間）

➢ 前年比：100%

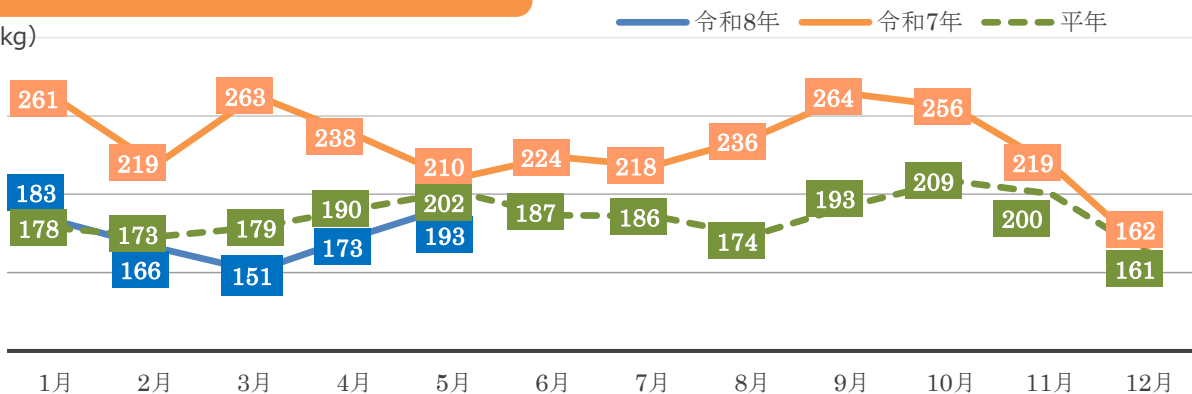
（総務省統計局家計調査）

## 4. だいこんの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



## 5. だいこんの小売価格の推移

(円/kg)



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
静岡県JAハイナン (1/30)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県里浦 (2/6)	増加	平年並み	平年並み	平年並み
福岡県福岡市 (2/26)	増加	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。( )内は調査日。

(機構調べ)



福岡県福岡市：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報 (6/6~7/3)

		週別の天候		
6/6~6/12	北日本では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側と沖縄・奄美では、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。			
6/13~6/19	北日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
6/20~7/3	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低30 並50 高20% 平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み

(気象庁1カ月予報)

## 8. 輸入動向 (生鮮その他根菜類) ※にんじん・かぶ・ごぼうは除く

○129トン (4月輸入量)

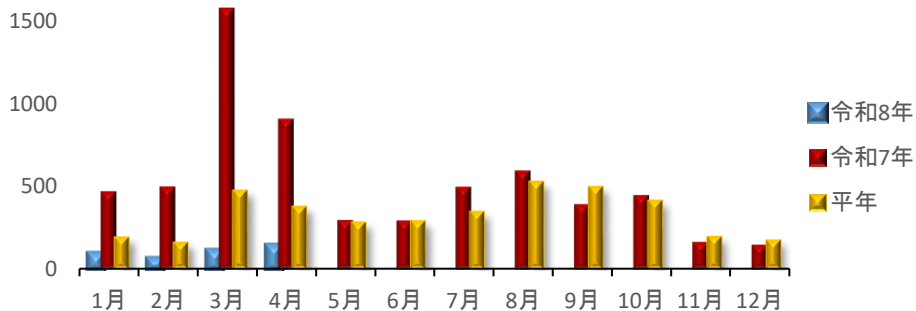
➢ 前年同月比：14%

○輸入先国ベスト3

1位 中国	116トン
2位 オランダ	9トン
3位 豪州	4トン

(財務省貿易統計)

2000 (トン)



## 9. 一口メモ

5月は、主産地において適度な降雨があり順調な出荷で価格は中旬にかけて下げ基調となったが、後続の青森産の出荷量が平年よりも少なく、下旬の価格は平年を下回った。

6月は、千葉産から青森・北海道産に移行する。主産地の生育はおおむね順調で数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。  
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探 : <https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課



# たまねぎ



発行日：令和8年6月5日

## 1. 卸売価格の動向

○89 円/kg（6月2日）

➤ 平年比：63%

○6月の価格見通し

平年を下回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

## 2. 小売価格の動向

○438 円/kg

（5月8日全国平均）

➤ 前月比：94%、平年比：133%

➤ 東京：336 円（3玉）

➤ 大阪：365 円（4玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：7/20（前月3/20）

➤ 大阪：3/10（前月3/10）

（機構調べ）

## 3. 家計消費動向

○462g/人（4月全国平均）

➤ 前月比：106%

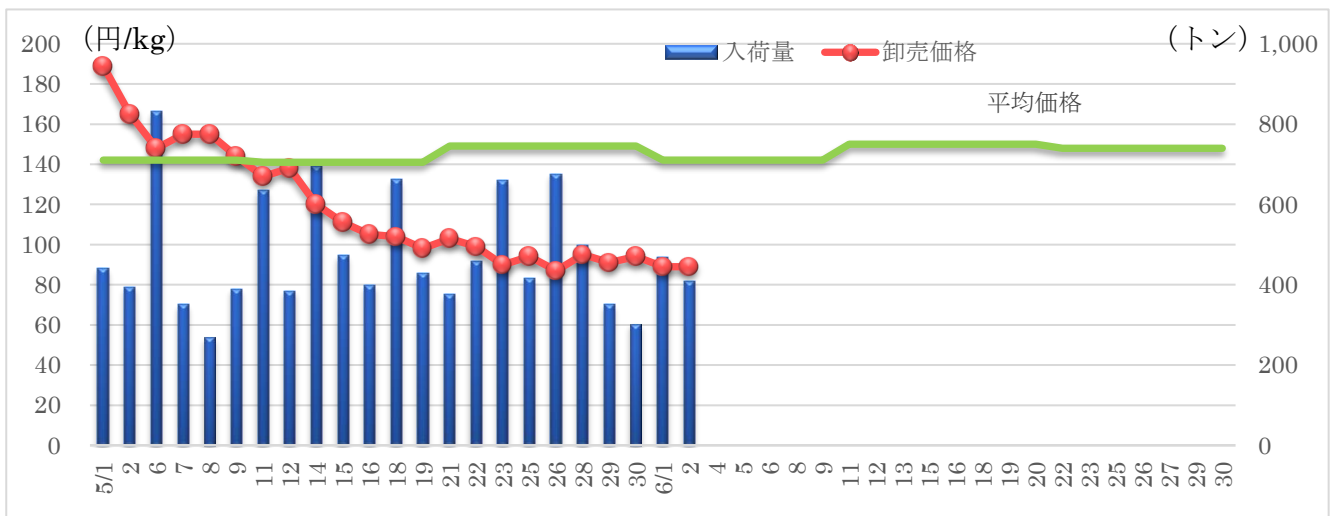
➤ 前年同月比：91%

○5,007g/人（2025年年間）

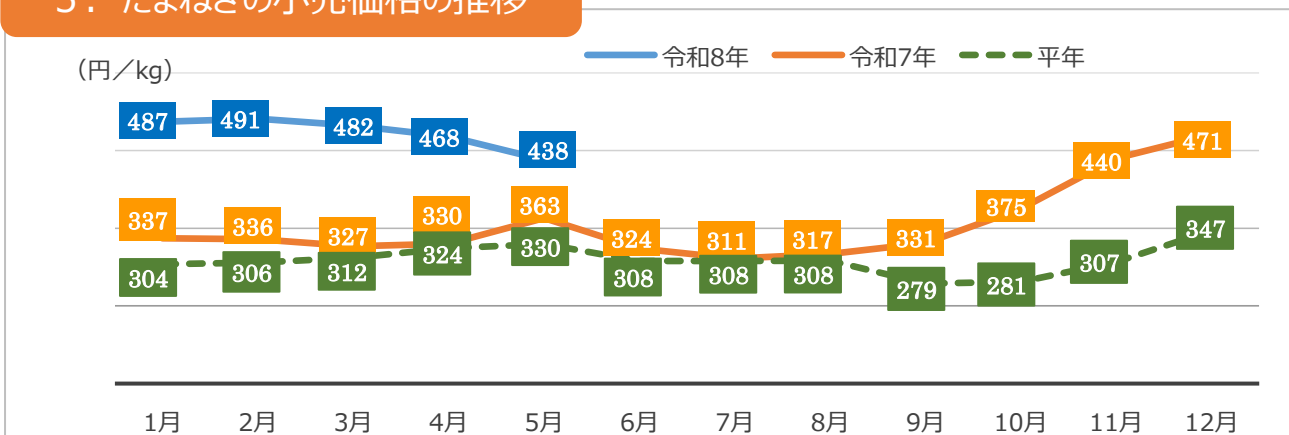
➤ 前年比：97%

（総務省統計局家計調査）

## 4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



## 5. たまねぎの小売価格の推移



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道岩見沢市 (5/21)	前年並み	やや良	早い	-
愛知県碧南市 (5/12)	増加	平年並み	平年並み	平年並み
兵庫県淡路島 (2/16)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
香川県豊南 (5/20)	増加	平年並み	早い	早い
愛媛県西条市 (5/20)	やや減少	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。( )内は調査日。

(機構調べ)



愛知県碧南市：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報 (6/6~7/3)

週別の天候				
6/6~6/12	北日本では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側と沖縄・奄美では、前線や温った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。			
6/13~6/19	北日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
6/20~7/3	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
	平均気温 (1か月)	降水率 (1か月)	日照時間 (1か月)	
北日本	日本海側	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低30 並50 高20% 平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み

(気象庁1カ月予報)

## 8. 輸入動向 (生鮮たまねぎ)

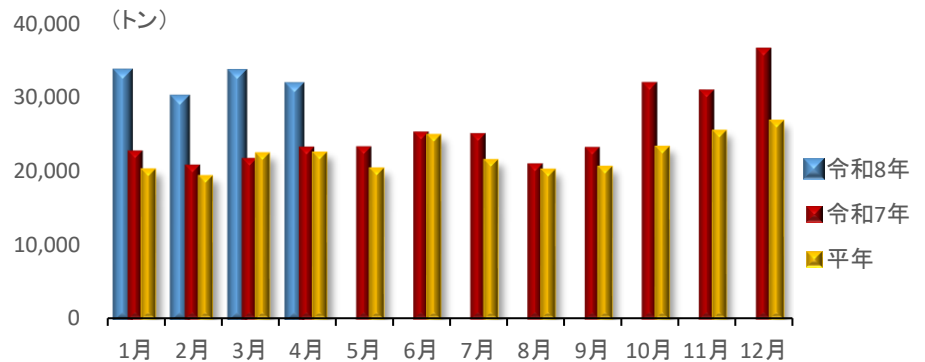
○31,476 t (4月輸入量)

➤ 前年同月比：136%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 27,305 トン
- 2位 ニュージーランド 2,872 トン
- 3位 豪州 1,096 トン

(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

5月は、佐賀産主体の出荷となり、生育順調で大玉中心となった。中旬以降兵庫産の出荷も本格化し、価格も中旬以降は平年を下回った。

6月は、佐賀・兵庫産中心の出荷となる。生育は順調で安定した出荷となることから、数量は平年並み、価格は平年を下回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課

# やさいレポート (令和8年6月号)



# にんじん



発行日：令和8年6月5日

## 1. 卸売価格の動向

○165 円/kg (6月2日)

➢ 平年比：102%

○6月の価格見通し

平年を下回って推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

## 2. 小売価格の動向

○455 円/kg

(5月8日全国平均)

➢ 前月比：88%、平年比：99%

➢ 東京：209 円 (3本)

➢ 大阪：185 円 (3本)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：5/20 (前月 6/20)

➢ 大阪：4/10 (前月 3/10)  
(機構調べ)

## 3. 家計消費動向

○212g/人 (4月全国平均)

➢ 前月比：96%

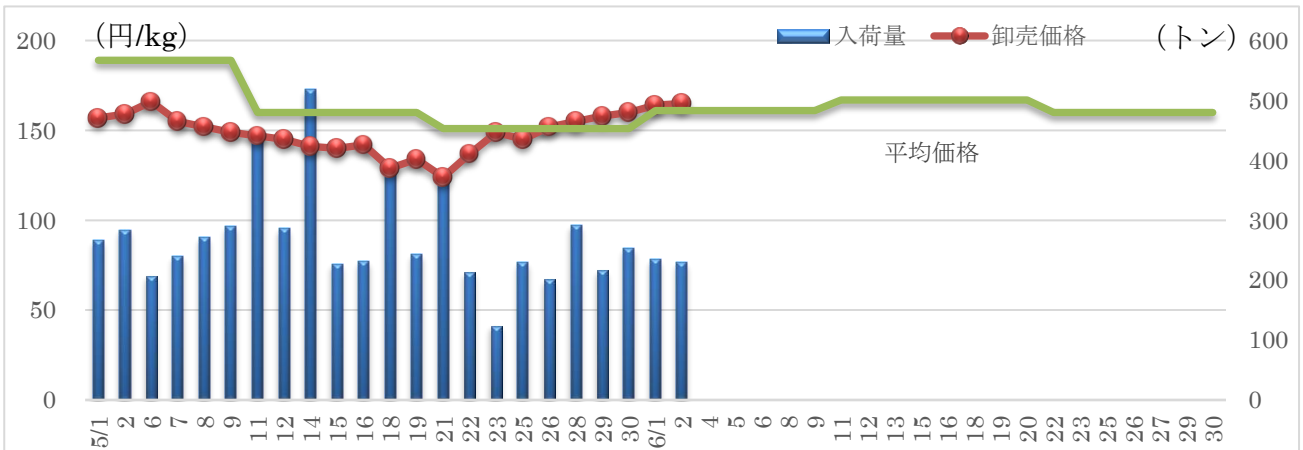
➢ 前年同月比：106%

○2,497g/人 (2025 年年間)

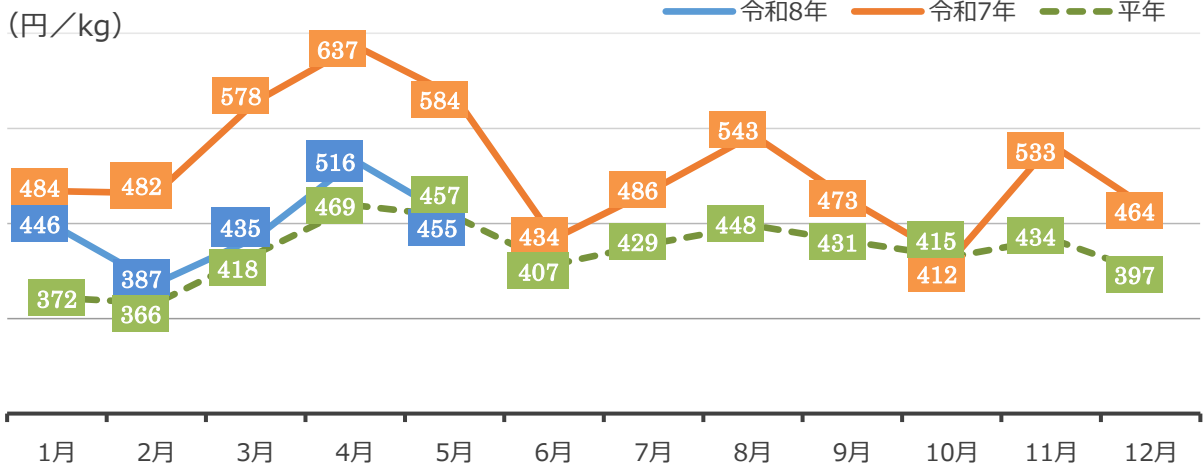
➢ 前年比：98%

(総務省統計局家計調査)

## 4. にんじんの入荷量と価格の推移 (東京都中央卸売市場)



## 5. にんじんの小売価格の推移



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県三沢 (4/23)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県大城 (2/9)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県吉野川流域 (4/21)	前年並み	平年並み	平年並み	早い
沖縄県糸満 (2/24)	前年並み	やや不良	遅い	遅い

※特記ない場合は平年比。( )内は調査日。

(機構調べ)



徳島県吉野川流域圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報 (6/6~7/3)

週別の天候				
6/6~6/12	北日本では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側と沖縄・奄美では、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。			
6/13~6/19	北日本では、天気は数日の周期で変わります。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
6/20~7/3	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低30 並50 高20% 平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み

(気象庁1カ月予報)

## 8. 輸入動向 (生鮮にんじん)

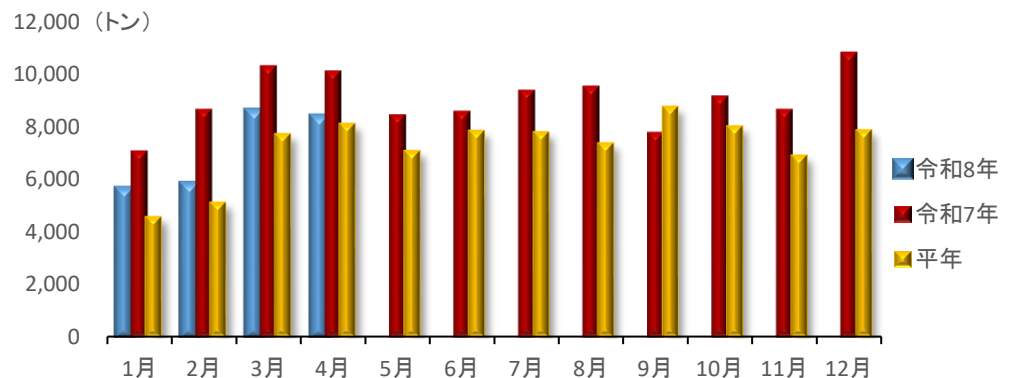
○8,328トン (4月輸入量) 12,000 (トン)

➤ 前年同月比: 83%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 7,693トン
- 2位 台湾 345トン
- 3位 豪州 278トン

(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

5月は、徳島産主体の入荷で、上旬は連休で収穫を休む産地もあり少なくなったが、中旬以降は千葉産の増量もあり、価格は月をとおして平年を下回った。

6月は、関東の産地が主体の出荷となる。千葉・茨城産ともに生育は順調で、数量は平年並み、価格は平年を下回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探: <https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課

# やさいレポート（令和8年6月号）



# はくさい



発行日：令和8年6月5日

## 1. 卸売価格の動向

○55 円/kg（6月2日）

➢ 平年比：80%

○6月の価格見通し

前半は平年並みで推移

後半は平年を下回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

## 2. 小売価格の動向

○211 円/kg

（5月8日全国平均）

➢ 前月比：108%、平年比：89%

➢ 東京：143 円（1/4 玉）

➢ 大阪：159 円（1/4 玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：5/20（前月 2/20）

➢ 大阪：1/10（前月 1/10）

（機構調べ）

## 3. 家計消費動向

○125g/人（4月全国平均）

➢ 前月比：60%

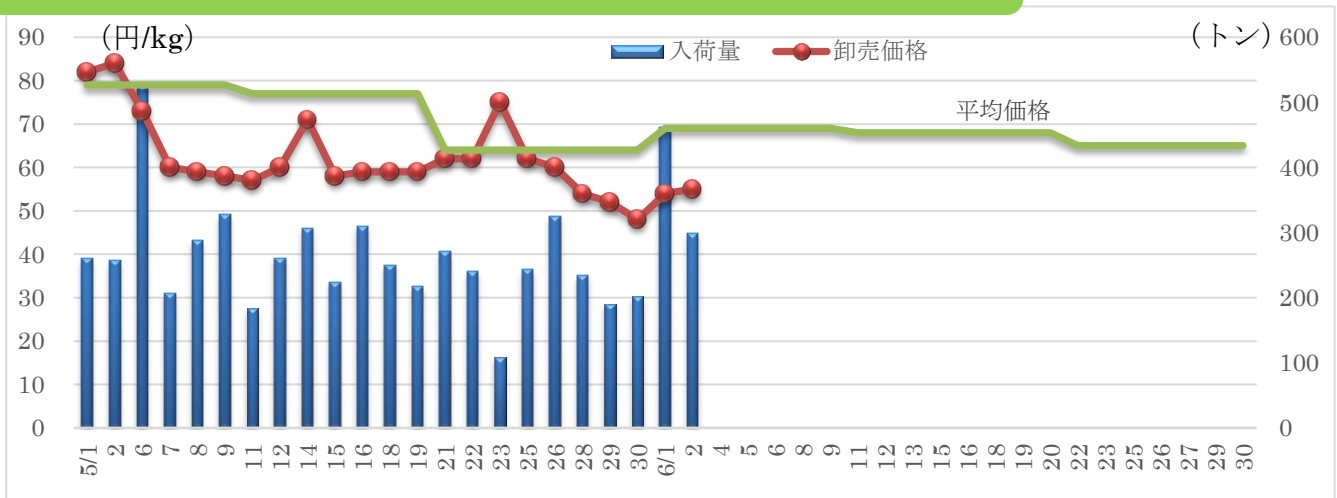
➢ 前年同月比：102%

○2,533g/人（2025 年年間）

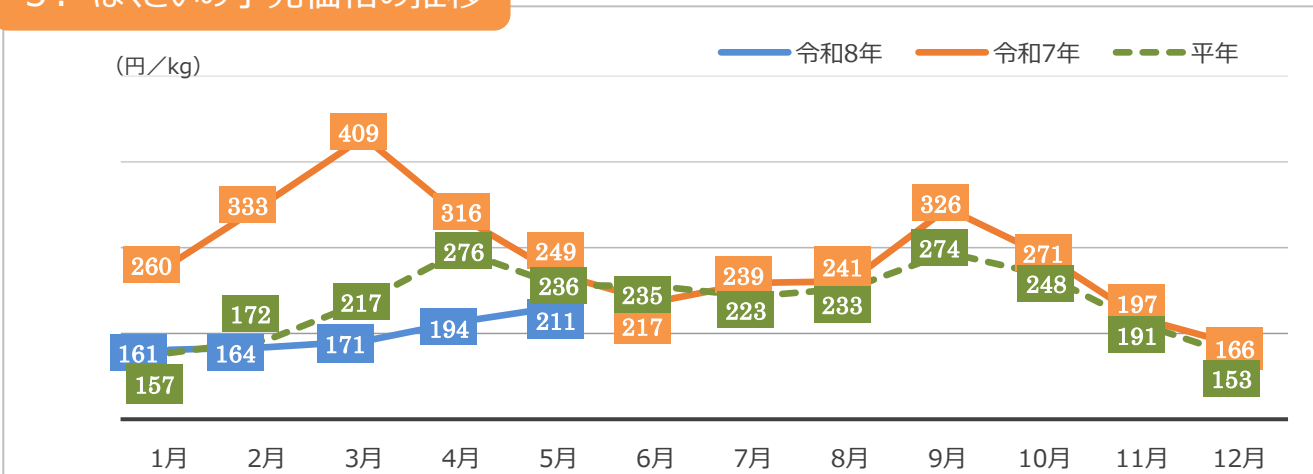
➢ 前年比：99%

（総務省統計局家計調査）

## 4. はくさいの卸売価格と数量の推移（東京都中央卸売市場）



## 5. はくさいの小売価格の推移



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
群馬県あがつま (5/26)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。( )内は調査日。

(機構調べ)



群馬県あがつま：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報 (6/6~7/3)

		週別の天候		
6/6~6/12	北日本では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側と沖縄・奄美では、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。			
6/13~6/19	北日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
6/20~7/3	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低30 並50 高20% 平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み

(気象庁1カ月予報)

## 8. 輸入動向 (はくさい)

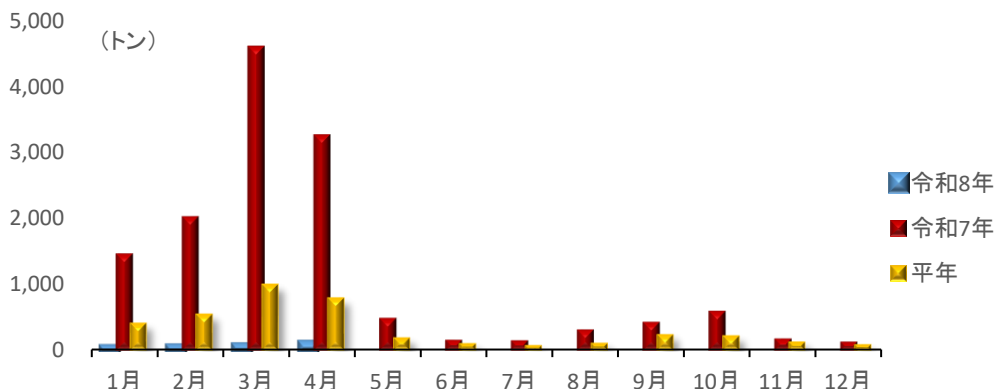
○85 t (4月輸入量)

➢ 前年同月比：3%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

5月は、茨城産主体の入荷となり、一部に病気も見られるものの生育はおおむね順調であることに加え、気温が高く消費も鈍いため価格は月をとおして平年を下回った。

6月は、茨城産から長野・群馬産に移行する。両産地とも生育は順調。中旬以降長野産も増量してくる予定。数量はほぼ平年並み、価格は平年を下回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課

# やさいレポート (令和8年6月号)



# レタス



発行日：令和8年6月5日

## 1. 卸売価格の動向

○165 円/kg (6月2日)

➢ 平年比：102%

○6月の価格見通し

平年を下回って推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

## 2. 小売価格の動向

○400 円/kg

(5月8日全国平均)

➢ 前月比：108%、平年比：100%

➢ 東京：184 円 (1玉)

➢ 大阪：195 円 (1玉)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：8/20 (前月 6/20)

➢ 大阪：4/10 (前月 5/10)

(機構調べ)

## 3. 家計消費動向

○172g/人 (4月全国平均)

➢ 前月比：96%

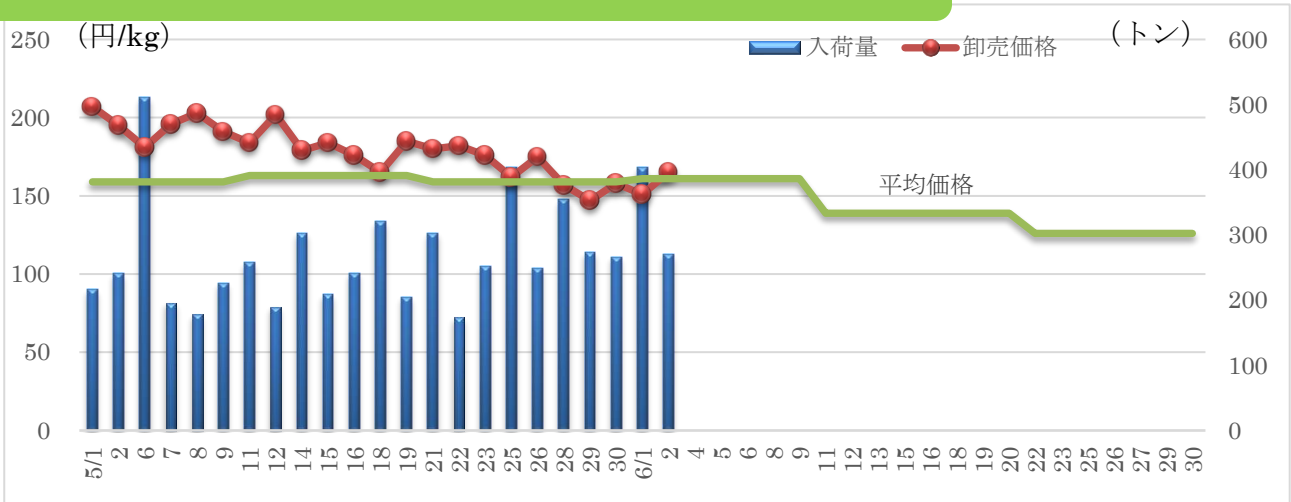
➢ 前年同月比：90%

○2,030g/人 (2025年年間)

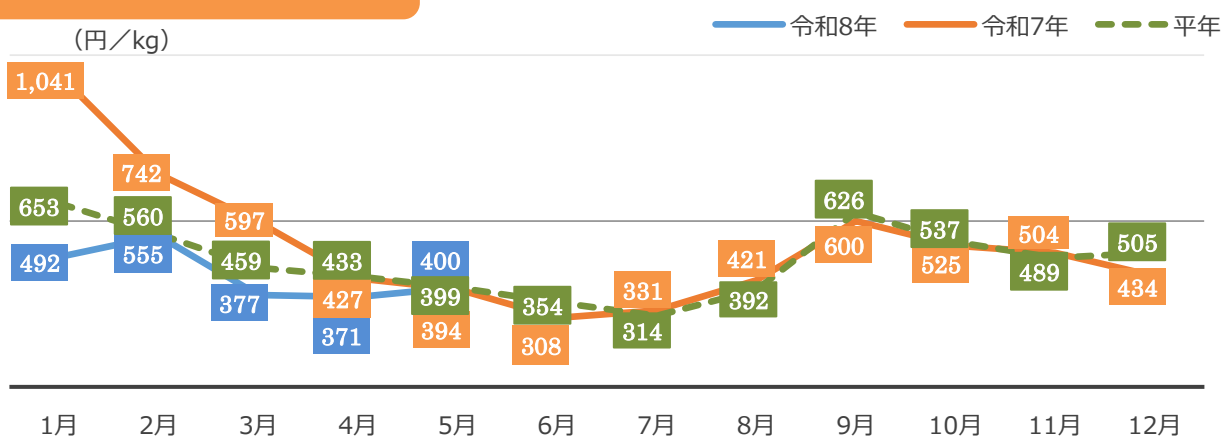
➢ 前年比：107%

(総務省統計局家計調査)

## 4. レタスの卸売数量と価格の推移 (東京都中央卸売市場)



## 5. レタスの小売価格の推移



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
岩手県奥中山 (5/14)	減少	-	平年並み	-
群馬県あがつま (5/26)	減少	平年並み	早い	早い

※特記ない場合は平年比。( )内は調査日。

(機構調べ)



群馬県あがつま：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報 (6/6~7/3)

		週別の天候		
6/6~6/12		北日本では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側と沖縄・奄美では、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。		
6/13~6/19		北日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
6/20~7/3		北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低30 並50 高20% 平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み

(気象庁1カ月予報)

## 8. 輸入動向 (生鮮結球レタス)

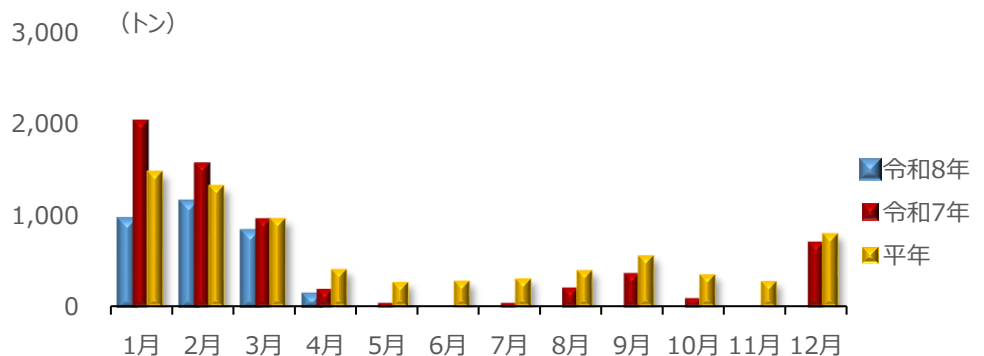
○ **111 t** (4月輸入量) 3,000 (トン)

➢ 前年同月比：62%

○ **輸入先国ベスト3**

- 1位 台湾 109トン
- 2位 中国 2トン

(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

5月は、長野・群馬産中心の入荷となり、上旬は天候不順のため入荷が減少、その後回復して安定した入荷が続いたことから、価格は旬を追うごとに下げ基調となり、下旬には平年並みとなった。

6月は、引き続き長野・群馬産の出荷となる。生育はおおむね順調で低温等で少なかった前年を上回る。数量は平年をやや上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課

# きゅうり

発行日：令和8年6月5日

## 1. 卸売価格の動向

○256 円/kg (6月2日)

➢ 平年比：96%

○6月の価格見通し

前半は平年並みで推移

後半はやや平年を上回っ

て推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

## 2. 小売価格の動向

○578 円/kg

(5月8日全国平均)

➢ 前月比：99%、平年比：115%

➢ 東京：207 円 (3本)

➢ 大阪：69 円 (1本)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：5/20 (前月 9/20)

➢ 大阪：2/10 (前月 4/10)

(機構調べ)

## 3. 家計消費動向

○202 g/人 (4月全国平均)

➢ 前月比：129%

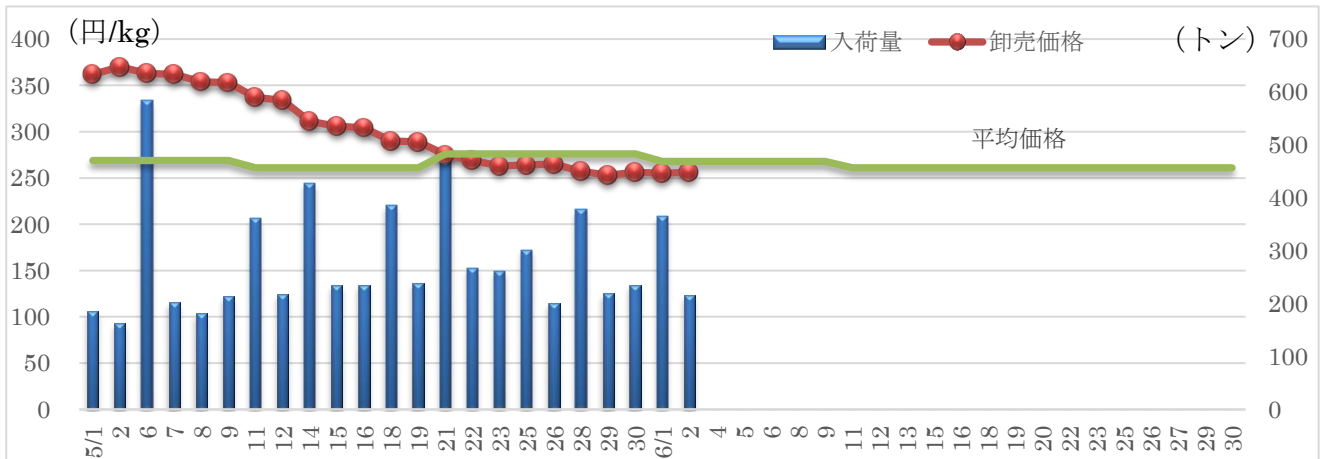
➢ 前年同月比：94%

○2,283 g/人 (2025年間)

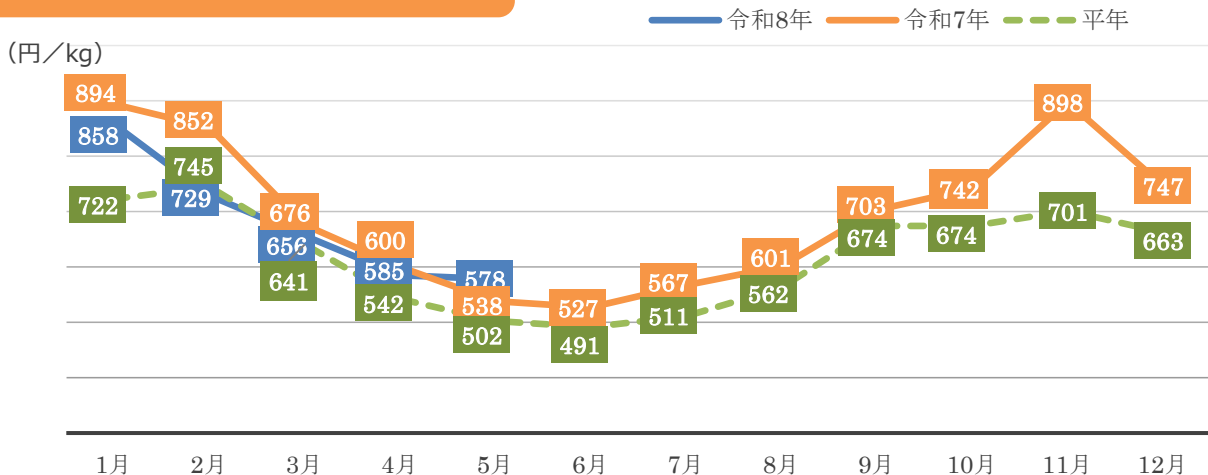
➢ 前年比：101%

(総務省統計局家計調査)

## 4. きゅうりの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



## 5. きゅうりの小売価格の推移



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
山形県山形 (5/8)	前年並み	平年並み	平年並み	-
福島県福島南部 (5/28)	前年並み	平年並み	平年並み	-
愛媛県周桑 (5/12)	前年並み	-	平年並み	-

※特記ない場合は平年比。( )内は調査日。

(機構調べ)



福島県福島南部：ハウス内の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報 (6/6~7/3)

		週別の天候		
6/6~6/12		北日本では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側と沖縄・奄美では、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。		
6/13~6/19		北日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
6/20~7/3		北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低30 並50 高20% 平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低30 並50 高20% 平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低10 並40 高50% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み

(気象庁1カ月予報)

## 8. 輸入動向 (生鮮きゅうり及びガーキン)

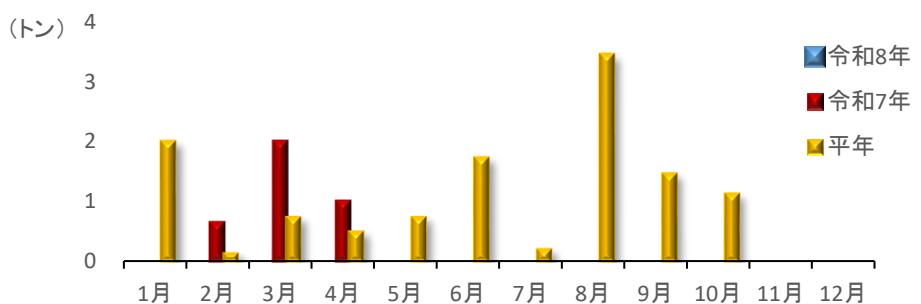
○ 0 t (4月輸入量)

➤ 前年同月比：0%

○ 輸入先国ベスト3

輸入実績なし

(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

5月は、群馬・埼玉の関東産と宮崎産中心の入荷となった。天候も良く関東・東北産の出荷量が増えたことから、平年を大きく上回っていた価格は旬を追うごとに下げ基調となり、下旬は平年並みとなった。

6月は、埼玉・群馬産及び東北産の出荷となる。面積減少に加え、5月下旬の曇雨天により出荷数量は少なかつた前年並みが見込まれ、数量は平年をやや下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。  
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課

# やさいレポート（令和8年6月号）



# トマト



発行日：令和8年6月5日

## 1. 卸売価格の動向

○**404 円/kg**（6月2日）

➤ 平年比：127%

○6月の価格見通し

前半は平年並みで推移

後半はやや平年を上回

って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

## 2. 小売価格の動向

○**651 円/kg**

（5月8日全国平均）

➤ 前月比：91%、平年比：105%

➤ 東京：326 円（3 個）

➤ 大阪：377 円（3 個）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京 13/20（前月 6/20）

➤ 大阪：2/10（前月 5/10）

（機構調べ）

## 3. 家計消費動向

○**319 g/人**（4月全国平均）

➤ 前月比：105%

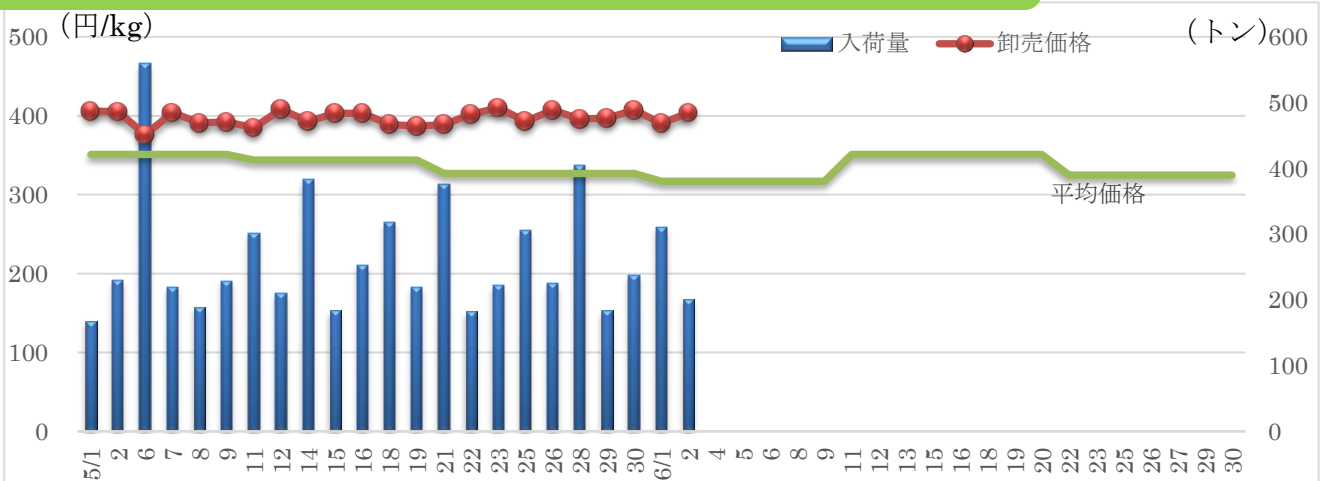
➤ 前年同月比：95%

○**3,297 g/人**（2025 年年間）

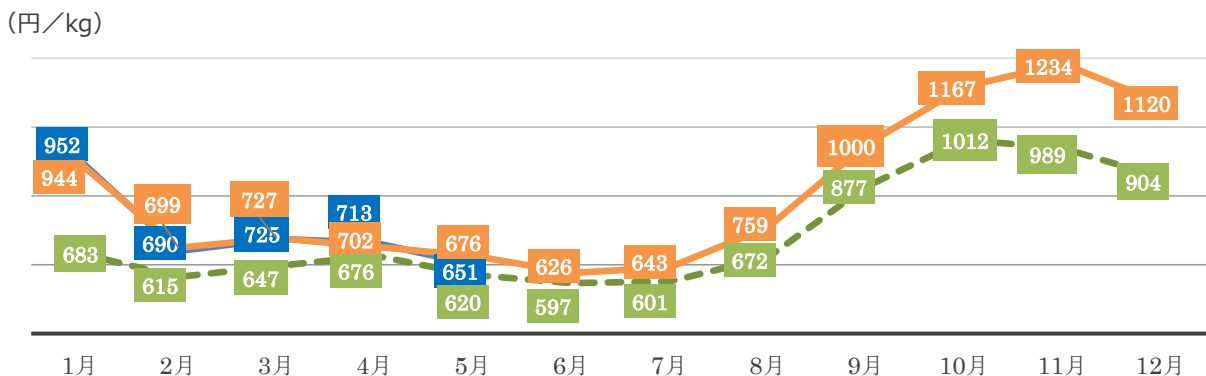
➤ 前年比：99%

（総務省統計局家計調査）

## 4. トマトの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



## 5. トマトの小売価格の推移



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県津軽中部 (5/19)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
福島県福島南部 (5/28)	前年並み	-	平年並み	-
山口県阿東地区 (5/22)	前年並み	平年並み	-	-
大分県竹田市 (5/13)	前年並み	やや良	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。( )内は調査日。

(機構調べ)



福島県福島南部：ハウス内の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報 (6/6~7/3)

		週別の天候		
6/6~6/12		北日本では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側と沖縄・奄美では、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。		
6/13~6/19		北日本では、天気は数日の周期で変わってでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
6/20~7/3		北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低30 並50 高20% 平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み

(気象庁1カ月予報)

## 8. 輸入動向 (生鮮トマト)

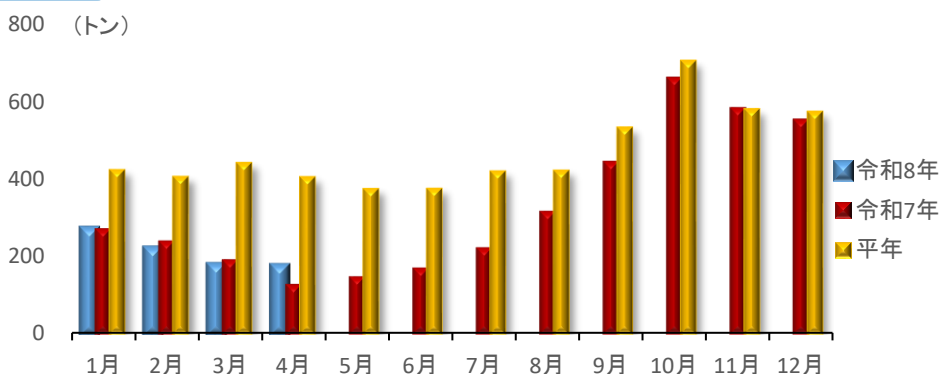
○171トン (4月輸入量)

➢ 前年同月比: 139%

○輸入先国ベスト3

- 1位 韓国 141トン
- 2位 メキシコ 14トン
- 3位 カナダ 14トン

(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

5月は、前月に引き続いて熊本、栃木、愛知などからの入荷となった。気温上昇から増量となるもやや小玉傾向のため、需要があることから、価格は月をとおして平年を上回った。

6月は、熊本、栃木、愛知に加えて東北・北海道産の出荷も始まる。気温が高い日が多く、樹勢の低下や正品率の悪化も懸念させることから、数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。  
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探 <https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課

# やさいレポート（令和8年6月号）

# ねぎ

発行日：令和8年6月5日

## 1. 卸売価格の動向

○467円/kg（6月2日）

➤ 平年比：102%

○6月の価格見通し

平年を並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

## 2. 小売価格の動向

○686円/kg

（5月8日全国平均）

➤ 前月比：118%、平年比：93%

➤ 東京：204円（2本）

➤ 大阪：146円（1本）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：9/20（前月9/20）

➤ 大阪：1/10（前月4/10）

（機構調べ）

## 3. 家計消費動向

○121g/人（4月全国平均）

➤ 前月比：81%

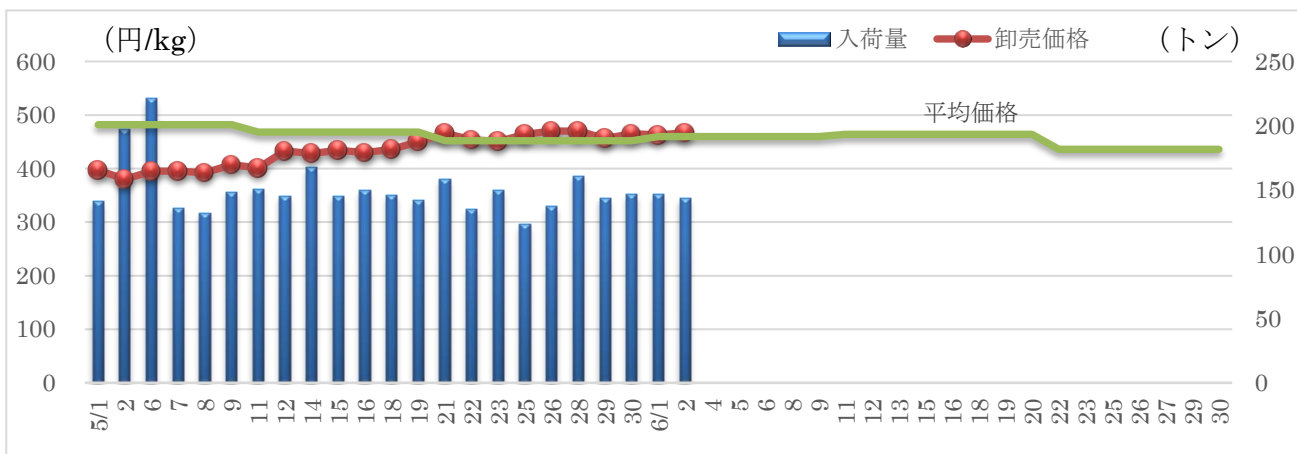
➤ 前年同月比：114%

○1,407g/人（2025年年間）

➤ 前年比：96%

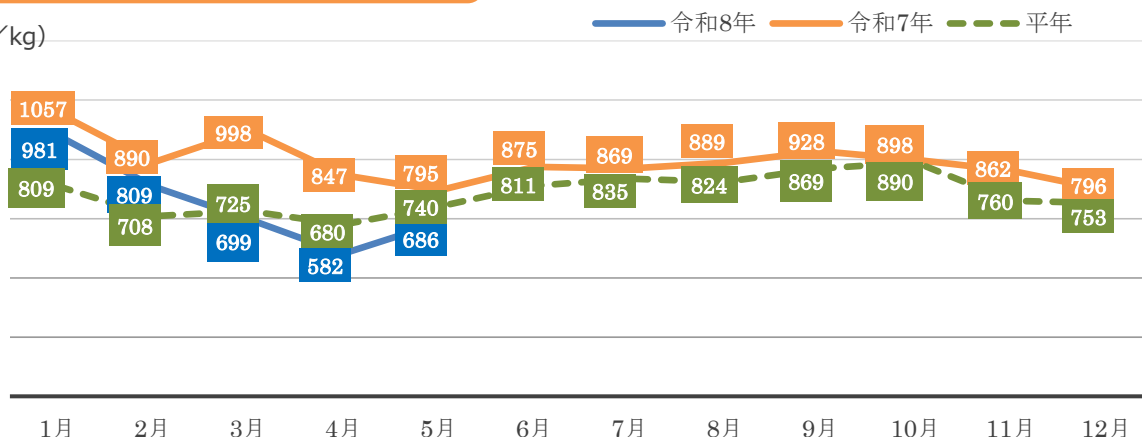
（総務省統計局家計調査）

## 4. ねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



## 5. ねぎの小売価格の推移

(円/kg)



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県津軽北西部 (5/27)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
茨城県西 (4/28)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
鳥取県鳥取西部 (5/7)	前年並み	やや不良	遅い	-
大分県豊後高田市 (5/27)	前年並み	やや不良	遅い	遅い

※特記ない場合は平年比。( )内は調査日。

(機構調べ)



茨城県西：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報 (6/6~7/3)

		週別の天候		
6/6~6/12		北日本では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側と沖縄・奄美では、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。		
6/13~6/19		北日本では、天気は数日の周期で変わります。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
6/20~7/3		北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低30 並50 高20% 平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み

(気象庁1か月予報)

## 8. 輸入動向 (生鮮ねぎ)

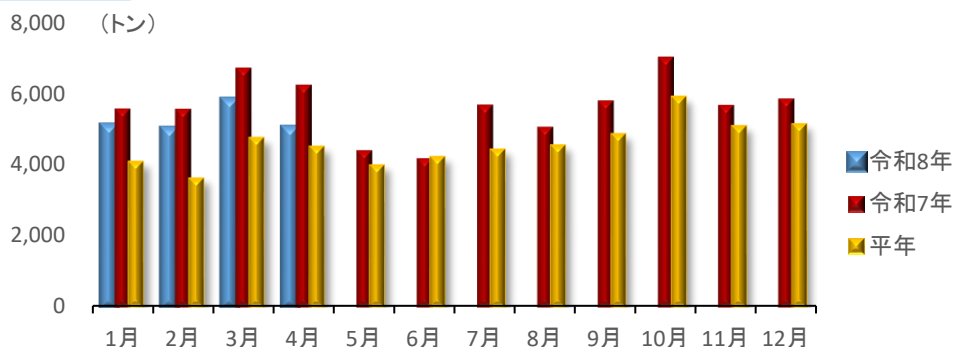
○5,006トン (4月輸入量)

➢ 前年同月比：81%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

5月は、茨城・千葉産中心の入荷となった。上旬は作型の切り替わりで数量は減少したが、生育は順調で、安定した入荷となった。前月の出荷が集中して安かった価格は、旬を追うごとに上昇し、下旬には平年並みまで回復した。

6月は、引き続き茨城・千葉産の出荷となる。生育は順調であることから、数量・り、価格は平年を下回って推移する見込み。

本データは全てページ探から入手できます。

詳細はページ探をご覧ください。

ページ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課